

学位審査基準

薬科学専攻修士課程

本課程の学位審査に当たって、学位申請者が本学の定める大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程の学位授与の方針を満たしていることを前提とする。

千葉科学大学学位規程に定められた条件を満たして提出された学位論文は、以下の基準によって合否を審査する。

- 1) 学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果について記載されていること。
- 2) 先行研究の評価や調査が的確であり、適切な論文の引用とともに明示されていること。
- 3) 研究背景に基づいた目的が適切に設定され、その意義や必要性とともに述べられていること。
- 4) 研究倫理を遵守した上で方法が具体的に記述され、適切な研究が実施されていること。
- 5) 実験や調査結果に基づいた考察が論理的に記述され、学術的あるいは社会的位置付けが記載されていること。
- 6) 研究の新規性、独創性ならびに発展性が十分に論述され、当該分野の発展に貢献するところが明示されていること。
- 7) 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、最終試験（論文発表会）において適切に示せること。

薬科学専攻博士課程（後期）

本課程の学位審査に当たっては、学位申請者が本学の定める大学院薬学研究科薬科学専攻博士課程の学位授与の方針を満たしていることを前提とする。

千葉科学大学学位規程に定められた条件を満たして提出された学位論文は、以下の基準によって合否を審査する。

- 1) 学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果について記載されていること。
- 2) 先行研究の評価や調査が的確であり、適切な論文の引用とともに明示されていること。

- 3) 研究背景に基づいた目的が適切に設定され、その意義や必要性とともに述べられていること。
- 4) 研究倫理を遵守した上で方法が具体的に記述され、適切な研究が実施されていること。
- 5) 実験や調査結果に基づいた考察が論理的に記述され、学術的あるいは社会的位置付けが記載されていること。
- 6) 研究の新規性、独創性ならびに発展性が十分に論述され、当該分野の発展に寄与するところが明示されていること。
- 7) 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、最終試験（論文発表会）において適切に示せること。
- 8) 学位論文を構成する内容について、査読付きの雑誌に掲載（または受理）済みの論文2報以上（内、筆頭筆者の論文が1報以上）があり、申請者が主要な寄与をしていることが明確であること。

※報文が共著者の学位申請に重複使用されることを避けるため、共著者の承諾書を添付すること。

薬学専攻博士課程

学位審査に当たっては、学位申請者が本学の定める大学院薬学研究科薬学専攻博士課程の学位授与の方針を満たしていることを前提とする。

千葉科学大学学位規程に定められた条件を満たして提出された学位論文は、以下の基準によって合否を審査する。

- 1) 学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果について記載されていること。
- 2) 先行研究の評価や調査が的確であり、適切な論文の引用とともに明示されていること。
- 3) 研究背景に基づいた目的が適切に設定され、その意義や必要性とともに述べられていること。
- 4) 研究倫理を遵守した上で方法が具体的に記述され、適切な研究が実施されていること。

5) 実験や調査結果に基づいた考察が論理的に記述され、学術的あるいは社会的位置付けが記載されていること。

6) 研究の新規性、独創性ならびに発展性が十分に論述され、当該分野の発展に貢献するところが明示されていること。

7) 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、最終試験（論文発表会）において適切に示せること。

8) 学位論文を構成する内容について、査読付きの雑誌に掲載（または受理）済みの論文2報以上（内、筆頭筆者の論文が1報以上）があり、申請者が主要な寄与をしていることが明確であること。

※報文が共著者の学位申請に重複使用されることを避けるため、共著者の承諾書を添付すること。